

ゆう
有 信
しん

第167号

2025 春号

2025年(令和7年)



福岡大学同窓会報
(編集・広報委員会)

発行所

郵便番号 814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1
一般社団法人 福岡大学同窓会有志会
電話 (092)871-6631 FAX (092)863-3668
E-mail yushin@adm.fukuoka-u.ac.jp

印刷所

福岡市西区周船寺 3-28-1 正光印刷(株)

2~3面 令和7年度会員大会

10面 支部周年開催報告

次期代議員決まる

11面 支部ヒストリー

4~5面 大交流会、忘年会、賀詞交換会

11~13面 支部だより

チャリティーゴルフ、ホームカミングデー

6~7面 学部・部活同窓会報告

14~15面 令和7年度 事業計画・収支予算

ワンゲル60年、自修寮をOBが見学

16面 対談 同窓会の未来を語る

8~9面 七隈TOPICS

お悔やみ



解体前の1号館
懐かしい完成当時の1号館――写真上

令和7年度 会員大会は6月28日

講演会はモーリー・ロバートソン氏

次期代議員決まる

対談 同窓会の未来を語る 川畠理事長×河邊会長(附属大濠高校同窓会)

宮崎県支部40周年、山口支部50周年、鳥取中部支部40周年

有信会のホームページ

有信会

検索



有信会への問い合わせは
yushin@adm.fukuoka-u.ac.jp

福岡大学(母校)の情報は
<https://www.fukuoka-u.ac.jp/>

2025年 会員大会

令和7年度会員大会は6月28日開催 有信会員、全国から一同に

「一般社団法人福岡大学同窓会有信会」の令和7年度の会員大会は6月28日、福岡市のホテルニューオータニ博多での開催が決まった。午後1時から全国の地域支部と職域支部の支部長会を皮切りに、代議員総会、懇親会が行われる。今回は代議員改選後の会員大会であり、会員相互の活発な交流で有信会活動のさらなる活性化が期待される。

懇親会では川畑理事長、来賓挨拶、退任役員、退任支部長への感謝状の贈呈などが行われる。また、一般市民にも無料開放される講演会も行われ、講師のモーリー・ロバートソン氏（下記参照）が講演する。



昨年の会員大会



会員大会スケジュール

- 開催日 2025年6月28日(土)
- 場 所 ホテルニューオータニ博多
(福岡市中央区渡辺通)
- 会員大会スケジュール

支部長会	13:00~14:00
代議員総会	14:20~15:20
理事会	15:30~15:45
講演会	16:00~17:30
懇親会	17:45~19:45

(講師略歴)

日米双方の教育を受け、1981年に東京大学とハーバード大学に同時合格した。日本語で受験したアメリカ人としてはおそらく初めての合格者であり、さらにMIT、スタンフォード大学、UCバークレー、プリンストン大学、エール大学にも同時合格した。東京大学を1学期で退学し、ハーバード大学に入学。電子音楽とアニメーションを専攻し、1988年に卒業。2001年にはTBS「情熱大陸」でフィーチャーされ、2005年にはポッドキャストのパイオニアとなり、ネットでラジオ番組「i-morley」を配信。2021年には富山県氷見市政策参与に任命され、国際ジャーナリスト、ミュージシャン、コメントティターといった多岐にわたる分野で活躍を続けている。



有信会の社会貢献事業である講演会は、話題の講師を招く人気の事業で、一般市民にも無料開放され、毎回多くの来場者がある。今年度の講演会は、ジャーナリストのモーリー・ロバートソン氏を招く。「日本の未来はどうなる?」「国際情勢と日本の未来」（仮）」をテーマに、アメリカ・特朗普政権誕生後、国際情勢がどう変わったのか、興味深い話しが聞けそうだ。

会員大会講演会 講師はモーリー・ロバートソン氏

2025 年代議員

次期代議員決まる

令和 7 年 3 月 31 日で任期満了となる「一般社団法人福岡大学同窓会有信会」の次期代議員の選出があり、新たに 410 人が選ばれた。代議員は有信会定款により福岡大学卒業生 500 人に 1 人の割合で各学部から選出するもので、立候補資格は卒業生で有信会の正会員（終身会費完納者）が条件。

今回の代議員定数は 561 人で、立候補者数は各学部とも定数以内で計 410 人となる。

当選した代議員は、同窓会活動の根幹が母校愛に根ざしたボランティア活動であることを理解し、有信会の最高議決機関である定時代議員総会（毎年 6 月）への出席、有信会及び母校の行事等に積極的に協力、参加する役割を担う。

任期は令和 7 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日までの 2 年間。

【令和 7 年度 代議員定数】		
学 部	定 数	代議員数
人 文 学 部	43(40)	9(9)
法 学 部	95(93)	82(81)
経 済 学 部	100(98)	87(83)
商 学 部	122(120)	107(103)
商 二 学 部	30(30)	23(23)
理 学 部	23(23)	16(15)
工 学 部	80(78)	23(22)
医 学 部	15(14)	15(14)
薬 学 部	26(26)	23(21)
ス ポーツ 科 学 部	27(26)	25(18)
合 計	561(548)	410(389)



大濠高校の柴田選手

川畑理事長は各選手に「さらなる飛躍を期待します」と活躍を称え、有信会から各選手に褒賞金を贈呈した。

母校の名声に一役

ースポーツ活躍選手が有信会を訪問

輝かしい成果を上げた母校のスポーツ選手たちが有信会を表敬訪問した。

訪れたのは、パリ 2024 オリンピックに出場した真野友博選手（工 H31）＝男子走高跳び、筒江海斗選手（スポ R3）＝男子 400M ハードル、上田百寧選手（スポ R4）＝女子やり投げの 3 選手（中村匠選手（スポ H31）＝男子ハンドボールは欠席）と、阪神タイガースからドラフト 3 位指名を受けた木下里都投手（スポ R5）、昨年 11 月の「第 43 回全日本女子学生剣道優勝大会」で初優勝した女子剣道部、福岡大学附属大濠高校から北海道日本ハムファイターズに 1 位指名を受けた柴田獅子選手の各選手。



全国優勝の女子剣道部



木下里都投手



パリ 2024 オリンピックで活躍の各選手

母校の冬を彩る

恒例のイルミネーションが点灯



イルミネーションの点灯式

母校の冬を彩る、イルミネーションの点灯式が昨年 10 月 25 日、母校正門前広場であった。点灯式には、母校から永田学長、有信会から川畑理事長が出席し、元プロ野球選手の杉谷拳士氏と母校卒業生でパリ 2024 オリンピック日本代表の上田百寧選手（スポ R4）によるトークショーとセレモニーが行われた。イルミネーションの点灯は 2 か月間。点灯初日は、学友会による演奏やキッチンカーの出店、無料のコーヒーティー試飲会、ボードゲーム交流会など、さまざまな催しも行われた。

有信八日会

新卒社会人を激励

—8月大交流会



自己紹介する新卒社会人

昨年有信会員となつた新卒社会人6人を迎えて、「8月大交流会」が昨年8月10日、福岡市のTKP天神スカイホールで開催された。大交流会は有信八日会運営委員会が企画、会員75人が参加し、新卒社会人を激励した。卓話では福岡大学病院救命救急センター長・仲村佳彦先生が「30分でひもとく救急医療」と題し講演があった。新卒社会人たちは「はじめまして先輩!」のコーナーで自己紹介を行い、会場を和ませていた。アトラクションでは、Dance workout studio La Sana所属の井川良太さん(経済H31)と中庭恵ティファニーさん(人文R3)によるフテンダンスが披露され、参加者はリズム感溢れるパフォーマンスに酔いしれていた。

福引大会では豪華な景品が当たるたびに歓声が上がり、新卒社会人と交流を深めた一日となつた。

和太鼓部「鼓舞猿」のメンバーによるパフォーマンスや応援団の応援歌、校歌の演武があり、参加者は新春らしく華やいだ賀詞交換の場を楽しんでいた。

令和7年新年賀詞交換会に200人



恒例の福引大会では当選者が発表されるたびに参加者は一喜一憂しながら、「来年は必ず当たりたい!」と話していた。



撮影 新年の華やかな飾りの前で記念

【令和7年度有信八日会（4月以降）】

会合名	開催日	開催場所・時間
4月例会	4月8日（火）	会場はすべて
7月例会	7月8日（火）	TKP天神スカイホール 18:30~20:00
8月大交流会	8月2日（土）	尚、8月・12月は 18:30~20:30
9月例会	9月8日（月）	
10月例会	10月8日（水）	
11月例会	11月10日（月）	
忘年八日会	12月13日（土）	
2月例会	R8 2月6日（金）	
3月例会	R8 3月9日（月）	



恒例の福引大会

今年一年間お疲れ様でした

チャリティーゴルフ・ホームカミングデー



チャリティーゴルフ表彰式

「第87回有信チャリティーゴルフ大会」が昨年10月9日、福岡県小郡市の小郡カントリー倶楽部で開催された。

同窓生を中心に241人が参加、秋晴の絶好のコンディションの中でゴルフの腕を競った。表彰式では、スコアや順位が発表されるたびに大きな歓声が上がった。

この大会は有信会の社会貢献事業の一環として行われるもので、チャリティーモンテー金の贈呈式では、川畠理事長が「社会福祉法人レーヴ福岡障がい者サービス事業所立花園」の小方直継施設長に募金を手渡した。



ホームカミングデー

は、参加者にさまざまな景品が提供され、当選者は満面の笑みで受け取っていた。交響楽団や和太鼓部「鼓舞猿」による演奏も披露され、会場は一体感に包まれた。

最後に応援団によるエールや校歌斉唱が行われ、参加者は母校への愛着を再確認していく。同日は学園祭（七隈祭・雅祭・医学祭）があり、模擬店や催し物も楽しめるなど、卒業生にとって充実した一日となつた。

チャリティーゴルフに 241人

—募金を施設へ贈呈

母校への思い熱く —大曲副知事が講演

久しぶりに母校教職員 「退職者の会」

「第19回福岡大学卒業生ホームカミングデー」が昨年11月4日、福岡大病院内の福大メティカルホールであり、卒業生など200人が参加した。

母校の永田学長の主催者挨拶、川畠

理事長の謝辞に続き、卒業生の大曲昭

恵福岡県副知事（法55）が「新しい時代へ、今母校に思うこと」と題し講演を行つた。恒例のお楽しみ抽選会で

は、参加者にさまざまな景品が提供され、当選者は満面の笑みで受け取っていた。交響楽団や和太鼓部「鼓舞猿」による演奏も披露され、会場は一体感に包まれた。

西南学院大学の女子同窓会（西南ゆりの会）が主催する「SEINAN Woman of the Year 2024」の記念式典と祝賀会が昨年11月2日、同大であった。有信会も来賓として招かれ、女性委員会の内田副委員長と堤幹事が駆けつけ祝福した。

同賞はゆりの会で毎年活躍した女性卒業生に贈られるもので、今年度は出版社・（株）梓書院会長の田村明美さんが受賞した。田村さんは西南学院大学卒業後、母校法医学部でも学び、梓書院設立後、歴史書「季刊・邪馬台国」を創刊した。

記念式典で田村さんを囲む
内田副委員長（右）と
堤幹事（左）

—西南ゆりの会



【令和7年度有信会事業開催予定】

会合名	開催日	開催場所
在学生との懇談会	5月14日（水）	ホテルニューオータニ博多
		卓話講師：福岡電材株式会社 取締役会長 八尋 茂（経済47）
有信チャリティーゴルフ大会	10月上旬	未定
ホームカミングデー	11月初旬	福岡大学
令和8年新年賀詞交換会	R8 1月下旬	未定

学部・部活同窓会

商学部同窓会

—2年ぶりの総会開催

商学部同窓会(川畠懿子会長)は令和6年度の同窓会総会・懇親会を昨年9月30日、福岡市のザ・ロイヤルクラシック福岡で開催した。

母校から同窓会顧問の中川商学部教授、永星副学長、長束商学部長、有信会の瀬尾副理事長らを来賓に、会員43人が参加した。総会は隔年で開催されており、收支報告、監査報告と役員改選の議題が承認され、次期代議員選挙についての報告があった。来賓祝辞では顧問の中川商学部教授が「母校100周年に向け、新たな研究教育へのご支援をよろしくお願ひします」と挨拶した。

余興の部ではマジシャンの廣庭孝次さん(商61)による多彩なマジックショードに歓声が沸いた。最後に万歳三唱で締めくくり、2年後の総会での再開を誓った。



万歳三唱で締めくくった

ホールBAKUで行われた。鳥取県や長崎県の遠方からの出席者を含む39人が参加し、和やかに交流を深めていた。

懇親会では来賓に母校から永田学長、北坂法部長、有信会から川畠理事長を招き、親しく語らいながら、卒年順での近況報告を行った。恒例の浅野名誉教授の指揮のもと全員で校歌を斉唱し、母校の絆を再確認した。最後に集合写真を撮影し、写真、笑顔の中での総会を締めくくった。



法 学 部 同 窓 会(井上文博会長)の総会が昨年11月4日、文系瀬尾、百田両副理事長らを招き、会員と現役学生5人を含む20人が参加した。

永星副学長が母校のイルミネーションラ階会議室で行われた。例年会場である文系センター15階会議室で、イトアップに触れ、「一部の学生さんの通学時の疲れをいやしてくれると思います」と挨拶した。参加者の近況などの自己紹介があり、「一部時代の思い出などを語った。

また、鬼木会長のご子息でもある鬼木衆耐震工事に伴い、懇親会は福岡市天神の「ビヤラウンジ」で行われた。鳥取県や長崎県の遠方からの出席者を含む39人が参加し、和やかに交流を深めていた。

法友会(法律研究部)の定期総会・懇親会が昨年9月7日、母校文系センター会議室であった。懇親会は福岡市天神のレストラン「ル・ブション」であり、22人が参加した。総会では福岡県警勤務の会員による「ITとセキュリティ、金融犯罪」をテーマとした

法学部第一回同窓会

—和やかに近況を報告

法学部同窓会

—現役生も交え総会

商学部第一部同窓会

法友会(法律研究部)の定期総会・懇親会が昨年9月7日、母校文系センター会議室であった。懇親会は福岡市天神のレストラン「ル・ブション」であり、22人が参加した。総会では福岡県警勤務の会員による「ITとセキュリティ、金融犯罪」をテーマとした



卓話があり、多くの質問が寄せられるなど有意義な内容となつた。懇親会では有信会の川畠理事長から法友会活動への激励があり、会員一同、決意を新たにした。松原会長は「令和8年に創部70周年を迎えます。協力と参加をお願いします」と呼びかけていた。



玉竜旗で大濠剣道部が優勝

—川畑理事長が祝福

昨年7月に行われた「令和6年度玉竜旗高校剣道大会」において、福岡大学附属大濠高校の男子剣道部が、11年ぶり8度目の優勝を飾った。昨年9月21日、ホテルニューオータニ博多で盛大な優勝祝賀会が開かれた。

祝賀会には有信会から川畑理事長が駆けつけ、同部の玉竜旗優勝の快挙を祝福し、近年各分野で活躍著しい同校の活躍に対して支援金を贈った。写真。



「第3回学長旗剣道大会」が昨年10月6日、母校第二記念会堂であった。母校剣道部およびOB会「七劍会」が主催、剣道の技能向上と精神性の高揚、高校生の心身の健全な育成を目的に開催している。九州一円から男子36、女子32チームの選抜された高校生が参加した。有信会から川畑理事長が応援に出席し、剣士達の奮闘に声援を送った。男子の部では福岡大学附属大濠高校、女子の部では筑紫台高校がそれぞれ優勝した。



贈呈
七会剣会江藤会長にお祝いを

高校剣士の躍動に声援

—第3回学長旗剣道大会

「第3回福岡大学長旗高等学校選抜剣道大会」が昨年10月6日、母校第二記念会堂であった。母校剣道部およびOB会「七

華やかに力強く

—「鼓舞猿」13回目の定期演奏会

和太鼓部「鼓舞猿」の13回目となる定期演奏会「響」が昨年9月7日、福岡市民会館であった。鼓舞猿の演奏をひと目見ようと、ほぼ満席の観客が訪れ、会場は熱気に包まれた。

同部は、2005年に発足、愛好会、同好会を経て16年に部へ昇格し、部員も現在150人を越える。今回第18～20代の部員が中心に練習を重ね演奏を披露した。

内外から海外まで演奏依頼が絶えない。県



涙あり、笑いありの熱い戦い

—経済学部ビジネスコンテスト

経済学部ベンチャー起業論の「ビジネスプランコンテスト」が昨年12月21日、母校831教室で行われた。同コンテストは、学生が企業との協働プロジェクト活動を行い、企業の問題に対し、改善点やビジネスプランを提案するもので、学生らしい涙あり、笑いありの熱い戦いが繰り広げられ、HEROESプロジェクトが優勝した。

参加した学生たちは順位や勝敗以上の貴重な経験を得ていた。また昨年9月には学生がインターン先企業の課題を分析、解決策を提案する「企業対決」も行われた。



「応援団と共に」—第33回応援団演武会



応援団の第33回演武会「応援団と共に」が昨年9月15日、福岡市の博多市民センターであり、伝統の演武をはじめ、プラスバンド部門、チアリーダーの友情出演が花を添えた。演武では、応援歌の「我らが福大」に始まり、「福大音頭」「覇者への

道」「福大どんたく」「福大節」が披露され、演武が決まるたびに、応援団OBをはじめ力強い声援が会場に響いた。現在、リーダー部門の部員は5人。少數ながら伝統を継承し、福西戦や学校行事で母校にエールを送っている。



七隈トピックス

NANAKUMA TOPICS

124人が学び舎巣立

ー前期卒業式を挙行

「令和6年度前期卒業式」が昨年9月28日挙行され、124人の学生が晴れて卒業の日を迎えた。新たに有信会員となつた。式典は応援指導部・ラスバンド部による序曲演奏と国歌斉唱に続いて、永田学長が卒業生総代の富永麟盛さん（商学部）に学位記を授与した。永田学長の式辞に続いて、有信会を代表して村上理事が祝辞（川畑理事長代読）を述べた（写真）。

閉式後は、各学部ごとに分かれ、学位記や卒業アルバムが卒業生一人ひとりに手渡された。厳かな雰囲気の中に喜びと感謝が溢れる式典となり、卒業生たちは新たな一步を踏み出した。



カーボンニュートラルの実現へ

ー母校でシンポジウム開催

「第3回福岡大学カーボンニュートラル推進拠点シンポジウム」が昨年10月8日、母校福大メティカルホールで開催された。シンポジウムでは人材育成をテーマに、カーボンニュートラル推進に向けた若手リーダーの取り組みや高校生の活動紹介、吉本興業の河本準一氏によるSDGsに関する講演があった。

大学内外の関係者が具体的な研究や実践例を発表し、今後も多様な課題に取り組み、さらなる福大でのカーボンニュートラルの実現を目指していく。



伝統の福西戦

ー3季連続、63回目の優勝

硬式野球部の伝統の一戦「福西戦」が昨年9月23日、小郡市野球場（福岡県小郡市）で行われ、多くの卒業生、教職員が応援に駆け付けた。応援団、チアリーダー、ラスバンドに加え、和太鼓部「鼓舞猿」の演奏が場内を盛り上げ、応援マードも高まつた。

始球式では永田学長がユニフォーム姿で、力強い投球を披露した（写真）。

試合は西南学院大学の反撃を抑え6-3で勝利を収めた。このあと9月29日の九州六大学野球秋季リーグ戦最終戦において北九州市立大学を3-2で下し、3季連続、通算63回目の優勝を果たした。



体育部会が合同送別会

ー各競技で活躍の4年生を送る

「第59回福岡大学体育部合同送別会」が昨年12月14日、福岡市のヒルトン福岡シーサイドホテルで盛大に開催された。体育部会4年次生の功績をたたえ、同時に学生たちの結びつきを繋げるもので、母校から永田学長、各学部、体育部各部の指導者、有信会から川畑理事長を来賓に、約300人の4年生部員を見送った。

川畑理事長は、「卒業後は有信会の一員として後輩たちを支え、集まり、共に応援してください」と、激励の言葉を送った。



卒業する選手と記念撮影

「志願したい大学ランキング」ー母校が九州・沖縄で1位に



「進学ブランド力調査 2024」（昨年8月、リクルートが実施）の『志願したい大学主要新聞ランキング』において、母校が九州・沖縄エリアで1位の評価を受けた。

この調査は、高校3年生の大学に対する志願

度、知名度、イメージを把握することを目的に、全国の国公私立大学788校を対象に行われた。

今回の調査結果は、毎日、産経、日経、西日本の主要新聞をはじめ、多くの教育関係のメディアなどで取り上げられ、母校の名聲が広く報じられた。

支部だより(周年支部開催報告)



円陣を組み校歌齊唱

母校から小玉医学部長、有信会から川畠理事長を来賓に迎え、華やかな祝賀の場となった。児玉支部長の挨拶に続き、小玉医学部長から大学病院本館竣工について報告があった。川畠理事長は「夏のパリ2024オリンピックに母校出身者が4人も参加、活躍しています」との挨拶に会員たちは熱心に聞き入り、母校の発展や活躍に胸を躍らせていた。

懇親会では、1年ぶりの再会を喜ぶ笑顔があちこちで見られ、地元企業から提供の景品が当たる「お楽しみ抽選会」で当選者が呼ばれるたびに大歓声が上がり、盛り上がりを見せた。最後に、全員で円陣を組み校歌を齊唱し、次回の再会を誓いながら

県支部の結束と母校への誇りを再確認した。



挨拶する児玉支部長

宮崎県支部 第40回記念総会

—宮崎の結束と誇りを再確認—

宮崎県支部の第40回記念総会が昨年10月5日、アートホテル宮崎スカイタワーで開催され、会員89人が参加した。

母校から小玉医学部長、

有信会から

川畠

理事長

を

来賓

に

迎え、

華やかな祝賀の場となつた。児玉支部長の挨拶に続き、小玉医学部長から大学病院本館竣工について報告があった。川畠理事長は「夏のパリ2024オリンピックに母校出身者が4人も参加、活躍しています」との挨拶に会員たちは熱心に聞き入り、母校の発展や活躍に胸を躍らせていた。

懇親会では、1年ぶりの再会を喜ぶ笑顔があちこちで見られ、地元企業から提供の景品が当たる「お楽しみ抽選会」で当選者が呼ばれるたびに大歓声が上がり、盛り上がりを見せた。最後に、全員で円陣を組み校歌を齊唱し、次回の再会を誓いながら

県支部の結束と母校への誇りを再確認した。

山口支部 創立50周年記念総会

—50年の節目を賑やかに祝う—

山口支部の創立50周年記念総会・懇親会が昨年10月19日、湯田温泉「かめ福オノプレイス」にて開催された。母校から則松副学長、有信会から川畠理事長をはじめ、山口県内各支部からの来賓7人、会員31人が出席し、50年の節目を盛大に祝った。

川崎支部長挨拶

懇親会では、川崎支部長が「コロナ禍もあつたが、七隈の地で育んだ絆を大切にしたい」と挨拶、続いて

則松副学長、川畠理事長が祝辞を述べた。最年長参加の清水昭宏さん（法42）の乾杯で祝宴に入り、余興の部ではマジシャン・ようじさんによるマジックショーや写真やお楽しみ抽選会に会場は大いに賑わいを見せた。初対面同士でもすぐに打ち解けるなど、温かい交流の輪が広がつた。

その後活動が停滞、活動再

興へ向け6月から準備を重ね、新たな支部旗の贈呈も行われた。懇親会では、久々に顔を合わせた同窓生たちが旧交を温め、和やかな雰囲気の中で親睦を深めた。

昭和59年に支部が発足、10人が出席した。

鳥取中部支部の創立40周年総会が昨年10月27日、倉吉市の「打吹回廊」であり、

有信会から水原理事、松中広報委員、鳥取東部・西部

支部からの来賓6人、会員

10人が出席した。



総会で挨拶する川崎支部長

鳥取中部支部 創立40周年総会

—支部再興へ新たな決意—

鳥取中部支部の創立40周年総会が昨年10月27日、倉吉市の「打吹回廊」であり、有信会から水原理事、松中広報委員、鳥取東部・西部支部からの来賓6人、会員10人が出席した。

昭和59年に支部が発足、10人が出席した。

鳥取中部支部の創立40周年総会が昨年10月27日、倉吉市の「打吹回廊」であり、

有信会から水原理事、松中広報委員、鳥取東部・西部

支部からの来賓6人、会員

10人が出席した。



総会で挨拶する深田支部長

鳥取中部支部 創立40周年総会

—支部再興へ新たな決意—



鳥取中部支部の創立40周年総会が昨年10月27日、倉吉市の「打吹回廊」であり、有信会から水原理事、松中広報委員、鳥取東部・西部支部からの来賓6人、会員10人が出席した。

昭和59年に支部が発足、10人が出席した。

鳥取中部支部の創立40周年総会が昨年10月27日、倉吉市の「打吹回廊」であり、

有信会から水原理事、松中広報委員、鳥取東部・西部

支部からの来賓6人、会員

10人が出席した。

鳥取中部支部の創立40周年総会が昨年10月27日、倉吉市の「打吹回廊」であり、

有信会から水原理事、松中広報委員、鳥取東部・西部

支部からの来賓6人、会員

支部ヒストリー



名古屋城は東海のシンボルですねと話す竹嶋さん

山口県岩国市生まれ。母校では機械工学を学んだ。学外活動にも参加し、多くの仲間と過ごす中で、「4年間の寮生活を通じて、仲間たちと共に切磋琢磨した日々は、今でも心の支え」と振り返る。卒業後は、愛知県の自動車部品メーカーに就職した。

東海支部は1972年に設立、愛知、岐阜、三重3県を中心に会員数は約760人。年1回の総会をはじめ、隔月の「八日会」、ゴルフコンペ、カラオケ、花見などを通じて親睦を深めています。同窓会も同じだと思います」と語る。一方で、現実的な課題は「人とお金」。東海エリアの会員にSNSを駆使した総会案内を送付するなど、参加者数の増加に力を入れている。また、新規会員の発掘と会員間のネットワークを強化し、支部活動の活性化を図っていく計画だ。

「縁あって福大で学び、縁あってこの地域で暮らしている。支部会員同士がより楽しく、豊かに過ごせるような場所したい」と支部長として東海支部の未来に対する期待を寄せた。

東海支部 竹嶋典雄支部長（工61）

「縁」を紡ぎ地域と共に—東海支部の未来

きたが、コロナ禍以降、若手会員の新規参加はゼロだ。「OBが集まらなくなるようなイベントを提供し、参加して良かったと思ってもらえるような場を作りたい」と、同窓会が身近で魅力的な存在になることをを目指す。

支部活動が地域社会に貢献できるような形も作り上げたいと、地域との繋がりも重視する。地元では祭り長年携わってきた。「地域の人々との

繋がりがどれだけ大切かを実感しています。同窓会も同じだと思います」と語る。

一方で、現実的な課題は「人とお金」。東海エリアの会員にSNSを駆使した総会案内を送付するなど、参加者数の増加に力を入れている。また、新規会員の発掘と会員間のネットワークを強化し、支部活動の

支部だより（2024年6月～2025年1月開催分）



豊和銀行支部



大分銀行支部



西日本シティ銀行支部



福岡銀行支部

豊和銀行支部総会が昨年9月27日、大分市中央町の「オロチノ核」であり、来賓として有信会から松原理事、大分支部から森支部長と石田事務局長が出席、支部内の参加者は本年入行の新人を含む23人で、総勢26人が集った。会場では、近況報告や大学時代の思い出を交えて語り合い母校の同窓生同士で盛り上がった。大分県内3支所ある職域支部として、今後も親交を深め、支部活動を活発に進めていく。

大分銀行支部総会が昨年11月3日、大分市の「トキハ会館さくらの間」で開催された。総会では渡辺支部長が大学の近況について説明、決算・予算・規約変更ならびに議案が原案通り可決された。懇親会は野田副支部長の乾杯で開会し、恒例の大抽選会では先輩会員が

西日本シティ銀行支部総会が昨年7月26日、入行員歓迎懇親会が昨年7月17日、T K P天神スカイホールであり、新入会員ら永田学長、有信会から川畠理事長をはじめとした来賓と会員106人（うち新会員29人）が参加した。総会で加藤常務から「会員500人の大所帯であり、若手の活躍を期待している」と挨拶があつた。懇親会は熊本や佐賀からも参加した。懇親会は熊本や佐賀の自己紹介も行われ、温かい拍手で迎えた。最後に支部の発展を誓い合い舞事に開会した。

西日本シティ銀行支部総会が昨年7月26日、入行員歓迎懇親会が昨年7月17日、T K P天神スカイホールであり、新入会員ら永田学長、有信会から川畠理事長をはじめとした来賓と会員106人（うち新会員29人）が参加した。総会で加藤常務から「会員500人の大所帯であり、若手の活躍を期待している」と挨拶があつた。懇親会は熊本や佐賀からも参加した。懇親会は熊本や佐賀の自己紹介も行われ、温かい拍手で迎えた。最後に支部の発展を誓い合い舞事に開会した。

西日本シティ銀行支部総会が昨年7月26日、入行員歓迎懇親会が昨年7月17日、T K P天神スカイホールであり、新入会員ら永田学長、有信会から川畠理事長をはじめとした来賓と会員106人（うち新会員29人）が参加した。総会で加藤常務から「会員500人の大所帯であり、若手の活躍を期待している」と挨拶があつた。懇親会は熊本や佐賀からも参加した。懇親会は熊本や佐賀の自己紹介も行われ、温かい拍手で迎えた。最後に支部の発展を誓い合い舞事に開会した。

詳しくは有信会ホームページ・「各支部より」をご覧ください。有信会

検索



第6回秋支部総会が昨年8月24日、ホテル萩本陣であり、来賓として母校の永星副学長、有信会の松原理事が出席、田中萩市長も駆けつけ、総勢25人が参加した。総会では井上支部長が母校と萩市の更なる交流と発展を呼びかけ、事業会計報告、事業計画、予算が承認された。永星副学長が母校の現状についての講演し、懇親会では学生時代の思い出や現在の状況を語り合った。最後に、全員で校歌斉唱、鳥田支部役員の音頭で万歳三唱を行い、次回の再会を誓い閉会した。

萩支部



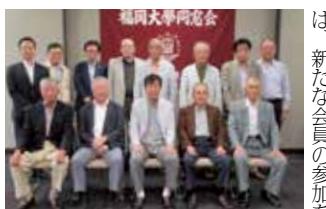
令和6年度の大分市役所支部総会が1月31日にトキハ会館であり、母校から関口人文学部長、支部長、役員の来賓4人と会員35人が参加した。総会では役員改選を行い、新支部長に後藤賛一氏(工H元)が就任した。懇親会では近況報告や抽選会が行われ、全員に景品が当たるなど大いに盛り上がった。

最後に安部顧問の万歳三唱で閉会し、和やかな雰囲気の中、支部の結束を深められた。



島原支部総会が昨年8月24日、安兵衛であり、コロナ禍で総会が中止されていた中であったが、10人の会員が参加した。来賓として、有信会の水原理事が出席し、豊重な挨拶をいたいた。総会では、徳永支部長が、今後の若年層および女性層の会員増強を目指し、次回総会には多くの参加者を募ることを目指すとの挨拶があった。少ない人数であったが久しづめに回総会に盛り上がり、次回の開会を期待する。

島原支部



6月8日、龜の井ホテル奈良で、有信会から水原理事、大阪支部の小宮事務局長を来賓に会員11人が参加した。総会では、母校の発展と学生時代の思い出を語り合いながら、議案を承認。懇親会では、美酒と美食を楽しみながら、お互いの近況報告を交え親睦を深め、盛況のうちに終了。今後は、新たな会員の参加を促進するため、定期例会(9、12、3月)の内容充実化などを進め、魅力的な支部活動を開催していく。



第51回田川支部総会が昨年9月14日、田川市後藤寺の高羽会館であり、来賓に母校の則松副学長、有信会の川畑理事長をはじめ、近隣5支部の役員、会員44人が参加した。総会では決算、事業報告、事業計画が審議され、役員改選で新役員が決定し、議案は満場一致で承認された。懇親会では、寺西添田町長、安藤田川副市長、

田川支部



かなる雰囲気の中で交流を深めた。参加者の減少や女性会員の参加不足が課題だが、支部活動の充実に向けて引き続き努力していく。



島根東部支部の第46回総会が昨年9月28日、松江エクセルホテル東急であり、来賓に有信会から水原理事を迎えて、16人の会員が参加した。事業、収支決算報告、事業計画、収支予算案を可決。懇親会に先立ち、「生成AI事情」をテーマに会員のIT社長がミニ講演を行った。参加者から好評で次回も実施する。懇親会では、初参加者や30代の新会員もあって活気を帶び、予定期間を大幅に過ぎた。最後に、吹奏楽部OBの指揮で校歌を斉唱、水原理事の博多手一本で締めくくった。

島根東部支部



第41回久留米支部総会が昨年7月19日、ハイネスホテル久留米であり、母校から北坂法學部長、有信会から石橋理事、相川大牟田支部長、橋本浮羽副支部長を来賓に会員含め70人が参加した。コロナ禍で5年ぶりの開催となった。新支部長の中村誠治氏が挨拶し、前支部長の逝去を受け、中村支部長の就任で本年の開催が実現した。議事では決算報告等が審議、賛成をもって承認。懇親会では抽選会で盛り上がり、最後に校歌合唱で閉会となりた。



島取西部支部の総会が昨年10月12日、米子市角盤町の「海王」で開催され、16人が参加した。40周年を迎える島取中部支部の深田支部長も駆けつけてくれた。総会では、田子支部長の勇退と三好氏(商

鳥取西部支部



人)が参加した。県内の農高高田支部の新設や松川副支部長の市議会議員勤続25年表彰などが報告された。また、母校の紹介動画も上映され、在学生のインタビューを通じて、卒業生によるラテンダンスが披露され、万歳三唱で締めくり盛況のうちに閉会した。



第53回福岡大学同窓会信直鞍支部総会が昨年10月18日、エクセルホテルガーデンであり、来賓に母校から永星副学長、有信会から川畑理事長らが出席し、会員40人が集った。総会は黒木顧問の挨拶で開会し、金子支部長の挨拶に続き、役員変更案や令和5年度の事業報告・収支決算案が承認された。懇親会では、永星副学長、川畑

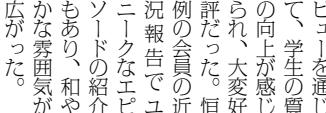
直鞍支部



別府支部総会が昨年8月18日、別府市のホテルアーサーがあり、有信会から水原理事はじめ来賓4人と会員18人(うち新規会員1人)が参加した。県内の農高高田支部の新設や松川副支部長の市議会議員勤続25年表彰などが報告された。また、母校の紹介動画も上映され、在学生のインタビューを通じて、卒業生によるラテンダンスが披露され、万歳三唱で締めくり盛況のうちに閉会した。

別府支部総会が昨年7月26日、福岡市西区の「山尾副理事長、会員23人が参加した。新規参加者は4人で支部会員数は微増。総会では執行部提出の2議案が可決された。その後、有信会本部の活動報告や現役、卒業生の活躍に関する話と激励の言葉を頂いた。懇親会では、卒業生によるラテンダンスが披露され、万歳三唱で締めくり盛況のうちに閉会した。

伊都支部



例の会員の近況報告でユニークなエピソードの紹介もあり、和やかな雰囲気が広がった。

令和7年度事業計画書

一般社団法人福岡大学同窓会有信会は、昭和12年3月に福岡大学の前身福岡高等商業学校第一回生卒業とともに発足し、名称を「友信会」とした。昭和27年5月25日に「有信会」に名称変更し、文部省（現文部科学省）の許可を得て昭和30年2月1日社団法人有信会として発足した。公益法人制度改革三法の施行により、内閣総理大臣の認可を得て平成25年4月1日に一般社団法人に移行し、一般社団法人福岡大学同窓会有信会（以下「有信会」という。）に名称変更した。本年度は、同窓会発足から88年目、社団法人発足から70年目、一般社団法人移行から12年目を迎えることになる。

有信会は、母校のご理解とご支援により活動しており、会員相互の情報交換、親睦、異業種交流等をもって同窓会の活性化を図ると共に、大学との協議、連携を継続し、卒業生と母校の絆をより強固なものになるよう努め、母校の更なる発展充実に寄与する。同時に、地域に受け入れられる公益活動等を継続し、団体としての社会的責任を果たす。

令和7年度は、前年度同様にすべての有信会事業を展開してゆく。

1 母校への支援

母校及び在学生への支援を行う。

- (1) 母校及び在学生への経済的支援等 母校において、卒業生を母校に迎える「ホームカミングデー」を大学との共催により令和7年11月初旬に行う。
母校在学生の課外活動への支援、対外試合での応援を同窓会会員に呼びかける。
- (2) 在学生との懇談会を行う。 同年5月14日(水)、ホテルニューオータニ博多において在学生との懇談会を行う。在学生は有信会にとって準会員であり、卒業後は有信会の会員になることから、有信会構成員の後継者としての自覚を促し、指導的人材の育成にも取り組む必要がある。
学友会所属部員の学生、一般学生及び留学生にも参加を呼びかけ参加学生が、地域経済、文化芸術、その他の部門で活躍されている指導的役割を果たしている多くの卒業生と「実業界の現状と展望」「就職への心構え」「社会性の涵養」等につき忌憚のない意見を交わす有意義な情報交換の場にすると共に、卒業後は同窓会組織としての有信会活動に積極的に参加しやすい広報活動を行う。
- (3) 就職支援ガイダンス等を行う。 在学生と有信会会員との就職相談会、専門職有資格者による国家資格取得への支援ガイダンス等について、母校キャリアセンターの活動等を積極的に支援する。
- (4) 母校のエクステンション活動及び情宣活動を支援する。

2 公益活動の推進

地域社会との連携を深める。また地域福祉を含めた公益活動を実施する。

- (1) 講演会の開催 令和7年6月28日(土)、ホテルニューオータニ博多において、会員大会開催
当日、一般市民も参加可能な「公開講演会」を開催する。
講師 評論家・コメンテーター モーリー・ロバートソン氏
- (2) 社会福祉活動 有信ゴルフ会は、秋季にチャリティーゴルフ大会を開催し、チャリティー募金を福祉施設等に寄贈する。
- (3) 学友会OB会や各支部での各種ボランティア活動を支援する。

3 事業活動の充実と会員相互の親睦強化

(1) 在学生との懇談会 前記のとおり。

(2) ホームカミングデー 前記のとおり。

(3) 会員大会 令和7年6月28日(土)、ホテルニューオータニ博多において行う。

理事会、支部長会、代議員総会にて令和6年度事業報告及び決算報告役員の選任等を行い、講演会終了後、懇親会を開催する。

(4) 有信チャリティーゴルフ大会 前記のとおり。

(5) 新年賀詞交換会 令和8年1月下旬、ホテルニューオータニ博多（予定）において行う。

(6) 有信八日会 会員の懇親、情報交換、異業種交流等の目的で「有信八日会」を年9回開催する。

4月、7月、8月、9月、10月、11月、12月、2月及び3月に開催する。

4 各種会議・会合の有効な運営

各種会議・会合を必要に応じ開催し、組織の活性化に努める。

- (1) 理事会 年5回ないし6回開催する。有信会活動に関連する重要事項を精査のうえ審議し、業務の円滑化に努める。
- (2) 定代議員総会 令和7年6月28日(土)、ホテルニューオータニ博多において行う。
主たる議題は、令和6年度事業報告及び決算書類等の承認及び役員の選任である。
- (3) 地域・職域支部長会 同年6月28日(土)、ホテルニューオータニ博多において行う。
- (4) 各委員会 有信会の活動分野ごとに設けている委員会を必要に応じて開催する。諸問題の協議内容の充実と円滑な推進を図る。
- (5) 母校福岡大学との連絡会議 母校と有信会との意思疎通を図るために、必要に応じ関係役職者や関係部局と連絡会議を行う。

5 広報活動の充実

全国の有信会会員に広報紙「有信」とホームページを通して、有信会の運営方針や活動状況、各支部の活動、母校の現況などを発信する。「親しみやすく、分かりやすい」広報になるよう努める。

- (1) 広報紙「有信」 活字媒体としての広報紙「有信」は、会務報告、会員の活動情報、支部の活動状況報告等についてホームページと連携しつつ、多面的かつ掘り下げた内容になるように充実した紙面を目指す。
- (2) ホームページ ホームページの内容の更新に努め、会員に最新の情報を届けると共に、各種行事や支部の行事予定、会員提供による企業情報等を充実、学生の顕著な活躍や成績のタイムリーな掲載に努める。
また、学生の活動状況を知るために母校ホームページのアクセスが簡単にできるように努める。より使いやすいホームページを目指し、随時見直しを図っていく。

6 組織の活性化

有信会を支えるのは、各地域支部、職域支部及び学部同窓会であり、また、学友会OB会である。これらの組織を相互に有機的に機能させ、若年層及び女性会員が参加しやすい企画を立案すると共に、異業種間の交流の促進を図る。その他、会員が気軽に有信会活動に参加できる環境、情報をあらゆる組織を通して提供するように努め、もって有信会自体の行事への参加者増加につなげていく創意工夫をする。

7 会員データベースの充実と情報管理体制の徹底

会員データベースは、同窓会活動の源になる情報であり、広報、各種会合案内や終身会費納入願いの送付に欠かせないものである。個人情報保護法を遵守して個人データの取得、その管理に遺漏のないように努める。

8 財政基盤の強化

(1) 終身会費徴収の徹底 終身会費は、同窓会活動を行う上で大切な財源である。平成27年度以降の卒業生については、大学による全額委託徴収が行われているが、それ以前の卒業生については、終身会費の未納者が存在する。

未納者には、広報紙「有信」やホームページ等を活用して納付を働きかける。

(2) 経費節減の努力 経費節減に努め、事業活動においても効率的な運営を行うように努める。

◆有信会の主なスケジュール◆

月日 予定行事

4/ 1	大学入学式
16	会計・業務監査
20	薬学部同窓会総会
28	第1回理事会
5/ 3	少林寺拳法部創立60周年記念式典
10	糟屋支部総会
14	在学生との懇談会
16	北九州支部総会
22	佐賀支部総会
24	日田支部総会
25	古賀支部総会
31	工学部(電気)「福電会」同窓会総会
中~下	長門支部総会
6/ 7	東京支部総会
11	伊万里有田支部総会
11	長崎支部総会(70周年)
21	東海支部総会
28	令和7年度会員大会・第3回理事会
上	第2回理事会
中	奈良支部総会
下	豊後高田支部総会
7/ 5	医学部「烏帽子会」同窓会総会
18	久留米支部総会
20	バレーボール部創部90周年記念総会
25	福岡銀行支部総会
上	筑紫野支部総会
中	太宰府支部総会
下	諫早支部総会
中	第4回理事会
上	唐津支部総会
下	八代支部総会
下	小郡三井支部総会
中~下	伊都支部総会
8/30	萩支部総会
9/13	田川支部総会
27	前期卒業式
上~中	佐世保支部総会(20周年)
下	島根東部支部総会
中	大野城支部総会
下	豊和銀行支部総会
[注]	上中下は上旬、中旬、下旬
	スケジュール等に変更があるので、事前にご確認ください。

令和7年度 収支予算書

令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで

単位:円

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)		
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入			賃借料支出	910,000 900,000
①財産運用収入			光熱費支出	260,000 250,000
財産運用収入	550,000	11,000	支払手数料支出	260,000 250,000
②会費収入			公租公課	70,000 70,000
会費収入(1)	130,837,500	128,580,000	雑費支出	4,310,000 4,310,000
会費収入(2)	3,800,000	3,500,000	管理費支出計	40,000,000 40,595,000
③負担金収入	2,730,000	2,720,000	事業活動支出計	143,575,000 138,880,000
④有信共益事業収入			事業活動収支差額	△206,500 1,582,000
有信八日会収入	3,550,000	3,700,000		
有信ゴルフ会収入	1,900,000	1,950,000	II 投資活動収支の部	
⑤雑収入	1,000	1,000	1 投資活動収入	
事業活動収入計	143,368,500	140,462,000	①退職給付引当預金取崩収入	0 0
2 事業活動支出			投資活動収入計	0 0
①事業費支出			2 投資活動支出	
母校援助費支出	28,650,000	28,400,000	①特定資産引当資産支出	
広報紙発行費支出	32,790,000	31,670,000	退職給付引当預金支出	851,000 567,000
IT事業費支出	4,300,000	4,300,000	②固定資産取得支出	
会員大会費支出	6,180,000	5,230,000	事業積立金I繰入支出	30,000,000 30,000,000
講演会費支出	3,200,000	4,470,000	什器備品取得支出	1,000,000 500,000
新年賀詞交換会支出	2,905,000	2,695,000	投資活動支出計	31,851,000 31,067,000
支部援助費支出	18,450,000	15,870,000	投資活動収支差額	△31,851,000 △31,067,000
有信共益事業支出			III 財務活動収支の部	
有信八日会支出	5,150,000	3,700,000	1 その他の収入	
有信ゴルフ会支出	1,950,000	1,950,000	前受会費収入	103,147,500 98,175,000
事業費支出計	103,575,000	98,285,000	その他の収入計	103,147,500 98,175,000
②管理費支出			2 収入調整勘定支出	
給料手当支出	16,760,000	16,970,000	前受会費調整支出	99,150,000 97,425,000
福利厚生費支出	2,190,000	2,490,000	収入調整勘定支出計	99,150,000 97,425,000
退職金支出	0	0	財務活動収支差額	3,997,500 750,000
会議費支出	5,100,000	5,550,000	IV 予備費支出	
旅費交通費支出	3,950,000	3,925,000	当期収支差額	3,000,000 3,000,000
通信運搬費支出	2,240,000	2,230,000	前期繰越収支差額	△31,060,000 △31,735,000
消耗品費支出	870,000	870,000	次期繰越収支差額	279,564,536 289,829,993
印刷製本費支出	3,080,000	2,780,000		248,504,536 258,094,993

(注) 収支予算書に対する注記

・前期繰越収支差額

令和7年度収支予算書における前期繰越収支差額は、令和6年度決算書(令和7年3月31日)の決算見込み額で計上している

OB・OG探訪



対談

「同窓会の未来を語る」

「つながり」を深め、未来へ
— 同窓会の役割とは

川畠懿子

一般社団法人福岡大学同窓会
有信会理事長(商34)

河邊哲司

福岡大学附属大濠高校同窓会会長(商53)
(久原本家グループ本社代表取締役社長)

時代と共に変化を求められる同窓会の未来と、これから役割や課題についてお二人に語ってもらつた。

— 同窓会の役割について

川畠氏 同窓会は88年の歴史を誇る伝統ある組織です。単なる親睦団体にとどまりず、母校や社会貢献など多岐にわたる役割を担っています。

河邊氏 同窓会は、卒業生にとって生涯の学び舎であり、社会人になつてもつながりを保てる貴重な場です。特に、若い人には、先輩との交流を通じて、キャリア形成や人生設計のヒントを得る機会にもなります。

河邊氏 大濠高校でも県内外の支部と連携を深めています。校友会活動では、生徒が全国大会や甲子園出場などの際にも観覧、応援していただいています。

— 若手会員の参加について
河邊氏 若者の同窓会離れが進んでおり、開かれた組織へと進化していくはずです。

河邊氏 母校が百周年を迎えるまでに同窓会は、多様な人々が参加できる、より開かれた組織へと進化していくはずです。



同窓会の未来について語る川畠理事長と河邊会長

— 同窓会の活性化への取り組み

川畠氏 同窓会の活性化には、会員一人ひとりの主体的な参加が不可欠です。会員の主体的な参加を促し、魅力的なイベントや情報発信の強化などに取り組んでいます。



— 百周年を迎える母校へのメッセージ

川畠氏 母校は2034年に百周年を迎え、同窓会はさらに重要な役割を担います。会員一人ひとりが、同窓会の未来について真剣に考え、積極的に行動することが必要だと存じます。

河邊氏 同窓会は、多様な人々が参加できる、より開かれた組織へと進化していくはずです。

【お詫び・訂正】

お悔やみ申し上げます

訂正＝令和6年9月発行の「有信」166号で、9ページ「福岡大学病院新本館が開院記念式典」の記事1行目の「3月6日」とあるのは「4月6日」の誤りでした。。

【学部同窓会開催について】

学部同窓会名	開催日
薬学部同窓会	4月20日(日)
経済学部同窓会	5月24日(土)
工学部・電気工学科(福電会)	5月31日(土)
医学部同窓会(烏帽子会)	7月5日(土)
工学部・土木・社会工学科(福陽会)	9月下旬
法学部同窓会	11/ホームカミングデー開催日
工学部・機械工学科(福機会)	11/ホームカミングデー開催日
理学部同窓会	11月22日(土)

学部同窓会名	開催日
商学部第二部同窓会	11月23日(日)
工学部同窓会	R8年2月下旬

【学友会OB会周年】

学友会名	開催日
少林寺拳法部創立60周年記念式典	5月3日(土・祝)
バレーボール部創部90周年記念総会	7月20日(日)